



ウィツキル通信

Hypochlorous Acid Water NEWS Vol.18

いろいろな言われてきましたが、
次亜塩素酸水は効きます！

令和2年6月26日、NITE(独立行政法人製品評価技術基盤機構)より、「一定の濃度以上の次亜塩素酸水が、新型コロナウイルスの消毒に対して有効であることが確認された」と発表されました。

次亜塩素酸水に関しては、令和2年5月27日のNITEの発表では、「次亜塩素酸水は現時点では有効性が認められない」との発表でした。「現時点ではまだ調査ができていない」という話が「次亜塩素酸水は効果がない」と取り違えられ、誤解が生まれてしまいました。世の感染症対策のために、日々懸命に製造をしてきたのに、社員一同大変悲しい思いをしました。その後、私どもも賛同させていたでいてますJFK(次亜塩素酸水溶液普及促進会議)の様々な努力により、誤解も徐々に解け、この6月26日の発表で明るさを取り戻しました。発表によると、「有効である次亜塩素酸水(電解型・非電解型)は有効塩素濃度35ppm以上」のものとことです。万立のウィツキルはイオン交換手法で製造した次亜塩素酸水で、100ppm、400ppm、1000ppmの3種類の濃度の製品があります。そのまま使用する一番薄い100ppmのものでも、十分に条件を満たしており、安心してお使いください。400ppm、1000ppmのものは、目的の濃度になるよう水道水で希釈してお使いください。

経済産業省が発表した資料「新型コロナウイルスに有効な消毒・除菌方法(一覽)」の中にも物品への用途として「次亜塩素酸水」が掲載されています。拭き掃除に使うときは有効塩素濃度80ppm以上のもの、流水で掛け流すときは有効塩素濃度35ppm以上のものということです。そちらの資料にもあります「汚れをあらかじめ落としてから、ひたひたに濡らし拭き取る」という方法は、ウィツキル通信VOL.2でお話した除菌清掃の理論です。拭き掃除したあとに、ウィツキルのスプレーでふきつけて拭き取る方法です。国も認めた清掃方法で、除菌清掃にぜひウィツキルをご活用ください。

手指消毒と空間噴霧に関して

先の資料には「※手指消毒及び空間噴霧の有効性・安全性は評価していません。」とあります。手指消毒に対しては、弊社も以前からお伝えしておりますが、医薬部外品ではないため、手指が消毒できるとは言えません。また、空間噴霧に関しては、「効果があるのかどうか」を経済産業省では調査できていないのでおすすめていないということです。しかし、三重大学大学院の福岡教授は、「次亜塩素酸の科学・基礎と応用」の「第7章 次亜塩素酸水溶液の超音波霧化による施設環境の殺菌」で、「次亜塩素酸水は空間噴霧が有効であり人体にも安全である」と報告されています。弊社も長年空間噴霧をおすすめしてまいりましたが、健康被害等の報告は一切ございません。

弊社としては、これからも空間噴霧の使用は問題ないとしておすすめてまいります。

ラベルの表示を改めます

今回、経済産業省からラベルの表示について具体的な指示がありましたので、改めて改めました。変更点は、製造方法・原料・製造時の濃度とpHを記載するようにした点です。

尚、400ppm、1000ppm商品は、密栓し時間が経つとpHが下がる傾向にあります。開封してすぐにpHを測定されますと表示よりも低いことがあります。それを、水道水で薄めることによって、次亜塩素酸が多く存在する「pH5.0〜6.5」に調整されますので、安心してお使いください。

with コロナ with ウィツキル

今回の件で、次亜塩素酸水が一気に注目を浴びました。今後も、より多くの方に効果を実感していただき、新型コロナウイルスをはじめとする感染症に大いに役立てていただきたいと思います。えております。万立は、「with コロナ with ウィツキル」という、新しい生活様式をご提案いたします。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

ウィツキル通信に関するお問い合わせ、感想または取り上げて欲しいテーマ等ございましたら、ご遠慮なく上記アドレスにご連絡ください。

編集部一同心よりお待ちしております。